

# 『死亡災害ゼロ 250 日運動』のお知らせ

 厚生労働省 鹿嶋労働基準監督署

死亡災害は、本来あってはならないものであり、当署における第 14 次労働災害防止推進計画においても死亡災害を減少させることを最重点の目標に掲げていることを踏まえ、当面の死亡災害ゼロの連続期間を 250 日間として、『死亡災害ゼロ 250 日運動』を強力に展開することにしました。

事業場の皆様におかれましては、目標達成に向けて、下記に掲げた運動推進上のポイントを着実に実行するとともに、労使一丸となった、より一層の安全衛生活動への取組みをお願いします。

鹿嶋労働基準監督署長 矢島 進介

## 「死亡災害ゼロ 250 日運動」について

### ○目的

鹿嶋労働基準監督署管内における死亡災害ゼロの連続期間は、平成 22 年 9 月 17 日から平成 23 年 10 月 19 日までの 398 日間が最長記録となっています。

死亡災害の撲滅について、この最長記録を上回ることを目的に、当面の目標として、死亡災害ゼロの連続期間を 250 日間とします。

業界団体、事業者、労働者及び関係機関は相互に協力して「死亡災害ゼロ 250 日運動」を展開します。

### ○目標

死亡災害ゼロの連続期間 250 日を達成すること。

### ○運動推進上のポイント

- ①安全衛生パトロールを定期的を実施すること。
- ②作業の実情に則した「安全衛生作業手順」を作成・整備すること。
- ③「安全衛生業手順」は、作業者に明確に伝えるとともに、作業者は手順を順守すること。
- ④リスクアセスメント、危険予知活動等を実施すること。
- ⑤非定常作業（掃除、機械の停止・再稼働等）における災害防止対策を強化すること。